

作況ほ場における黒大豆の収穫

当センターでは、府特産の黒大豆品種「新丹波黒」の生育や作柄状況について、生産現場等への情報提供を目的として作況調査※を行っています。

6月10日のは種後、7月の長雨の影響が心配されましたが、10月の生育時の調査では1株あたりの着莢数が平年比105%と多くなっています。12月9日に調査株を収穫し、現在、乾燥しているところです。今後は、最終の生育量、収量や品質の詳しい調査を行います。

※作況調査：生育調査、成熟程度の評価、成熟期調査、収量調査を実施し平年値と比較を行う。

平年値は2012年(H24)～2019年(R1)の8カ年の平均値。また成熟程度の評価は今年度より実施。



収穫前の黒大豆ほ場



調査サンプルを乾燥をしている様子